

# 知ってもらいたい！ 特定外来生物ナガエツルノゲイトウ！！



## ナガエツルノゲイトウ



## って何かな？



### 特徴

- ▶ 池沼や湿った畑地など水中から陸上まで幅広く生育できる
- ▶ 横に這うようにして分枝し発芽する
- ▶ 切れ端から容易に再生
- ▶ 茎は節があり中は空洞
- ▶ 茎の長さは0.5～1m
- ▶ 約14mmの球状の白い花
- ▶ 花期は5～11月

### ▶ ナガエツルノゲイトウは何が問題なの？



ミドインバー

台風などの大雨の際に、群落が出流して、排水機場に漂着し、排水作業に支障をきたす恐れがあるなどの問題が生じています。



(写真提供：水資源機構千葉用水総合管理所)



(写真提供：水資源機構千葉用水総合管理所)

ナガエツルノゲイトウが大和田機場※に押し寄せ治水上のリスクが発生！！

(※ 大雨の際に、印旛沼の洪水を東京湾に排水する施設)

ナガエツルノゲイトウの大繁殖により  
印旛沼で治水上のリスクが発生しています！



(桑納川：平成27年6月28日撮影)



(桑納川：平成28年5月29日撮影)

約1年で大きな群落に成長！！

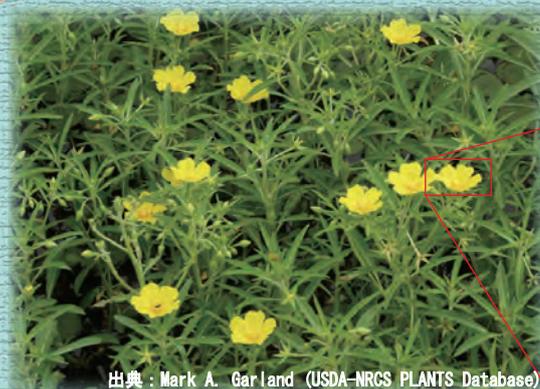
### ★ 特定外来生物ってなに？

もともと日本にいなかった外来生物のうち、生態系などに大きな影響を及ぼすものについて特定外来生物として指定しており、飼育・栽培・保管・運搬・販売・輸入などが原則として禁止されています。

# みなさんに知ってもらいたい!

## 特定外来生物オオバナミズキンバイ

### オオバナミズキンバイとは?



出典: Mark A. Garland (USDA-NRCS PLANTS Database)

- ▶ 放置すると著しく繁殖する可能性が高く、ナガエツルノゲイトウ(表面参照)のように、大群落になってしまいます!
- ▶ 驚異的な生命力と繁殖力を持ちます!



### オオバナミズキンバイの特徴

- ・繁殖し、浮島を形成
- ・葉は細長く光沢がある
- ・約13mmの黄色い花をつける
- ・花弁はふつう5枚
- ・花期は7～10月

### 要注意エリア

印旛沼  
では?!

チカラに  
なりたい!

### 駆除方法は?

▶ 印旛沼ではここから繁殖する可能性が **大**  
近年、オオバナミズキンバイは鹿島川と高崎川  
との合流部付近で確認され始めています!  
この付近は特に「**侵入要注意エリア**」です。



ナガエツルノゲイトウ・オオバナミズキンバイは  
正しい知識を身につけてから駆除しよう!

駆除する際には...

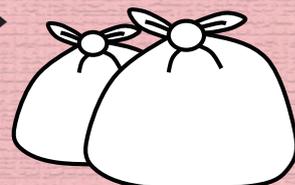
根から引き抜き、丈夫な袋に入れ、  
こぼれないようしっかり口を縛って、

各自治体のゴミの分別方法に従って処分してください。



◀ おもわぬ怪我を防止するため、  
長袖・長ズボンを着用し、  
軍手などで手を保護する。

原則として特定外来生物は  
運搬等が禁止されているが、  
ゴミ袋などに入れ、  
しっかり口を結べば  
処理することができる。  
(※種子などがこぼれ  
ないようにするため。)



### ＜お問い合わせ＞

オオバナミズキンバイ等を見つけた場合、まずは千葉県生物多様性センターにご相談ください。

千葉県生物多様性センター ☎ 043-265-3601

発行: 千葉県県土整備部河川環境課/印旛沼流域水循環健全化会議 TEL: 043-223-3155  
監修: 千葉県生物多様性センター